

# 地域との開放的な交流の場 「獨協大学コミュニティスクエア」 竣工式を挙行政

獨協大学コミュニティスクエアが完成し、3月13日、竣工式を執り行いました。

式典には山路朝彦学長や吉田謙一郎獨協学園理事長をはじめ、設計・監理を担当した株式会社石本建築事務所、施工を担当した清水建設株式会社の関係者らが出席しました。

山路学長は、式辞の中で、「かつて、この場所には『東洋一のマンモス団地』と謳われた松原団地があり、人々の暮らしの拠点となっていました。その松原団地の大規模な建て替え事業の構想が、この獨協大学コミュニティスクエア誕生の契機となっています。新たな街づくりのため、草加市、独立行政法人都市再生機構、獨協大学の三者が、2010年に『松原団地駅西側地域まちづくり連携協力協定』を結び、以来、地域社会の持続的発展のために協議を続けています。建学理念『大学は学問を通じての人間形成の場である』に則り、この『獨協大学コミュニティスクエア』が本学と地域を繋ぐ、豊かな人間形成の場所となることを願っています」と述べました。

この建物は、「学術研究・教育活動×地域との開放的な交流の場」をコンセプトに、自由度の高い第二のキャンパスとして利用されます。



## コミュニティスクエア施設紹介



フリークラブ①(座席数:各18席)  
小規模なゼミ・学生会活動ができるスペースです。  
間仕切りを移動することで、3部屋を1部屋に連結させて利用することも可能です。オプションで貸出AV機器を使用することができます。  
座席数各12席のワークラゴ②、各10席のワークラゴ③もあります。



大規模なセミナー・イベント等が可能なスペースです。  
AVワゴン、HDカメラ、レーザー光源液晶プロジェクターが常設されていて、倉庫には、椅子135脚、可動式机135卓、ホワイトボード、演台が保管されています。



カフェ風のキッチンを備えたスペースです。  
新たな雰囲気でもゼミ・学生会活動・各種イベントに利用可能です。液晶ディスプレイ、ワイヤレスアンブレ、椅子16脚、テーブル4台、カウンターチェア6脚、カウンターテーブル2台が常設されています。



建物の北側および東側には深い庇のテラスが設けられています。屋外でくつろげる空間としても使えますが、コミュニティホールやカフェラウンジのガラスを開け放すと、屋内と屋外が融合し、開放的な空間として利用できます。

## 新人事(4月1日付)

### 役員

- ◇国際教養学部長(宮哲)(新任)
- ◇学生部長(岡村圭子)(新任)
- ◇学生部次長(山崎尚)(新任)
- ◇自己点検・評価室長(周創龍)(新任)
- ◇入試部長(山下裕歩)(新任)
- ◇教育研究支援センター所長(田中道英)(再任)
- ◇教育研究支援センター副所長(大津舞)(新任)
- ◇エクステンションセンター長(高橋均)(新任)
- ◇地域総合研究所長(山田洋)(再任)
- ◇環境共生研究所長(浜本光昭)(再任)
- ◇外国語教育研究所長(浅岡千利世)(再任)
- ◇情報学研究科所長(山田恒久)(再任)
- ◇ドイツ語学科長(上村敏郎)(新任)
- ◇英語学科長(結田秀樹)(新任)
- ◇フランス語学科長(廣田愛理)(新任)
- ◇交流文化学科長(L.G.ポンド)(新任)
- ◇言語文化学科長(白井芳子)(新任)
- ◇外国語学部教務主任(鈴木淳太郎)(新任:5月1日付)
- ◇国際教養学部教務主任(明田川聡士)(新任:5月1日付)
- ◇法学部教務主任(大川俊)(新任)
- ◇保健センター(附属診療所)長(伊藤晋一)(再任)
- ◇敬和館長(岡村圭子)(新任)
- ◇地域総合研究所主任研究員(大谷基道)(再任)
- ◇環境共生研究所主任研究員(大竹伸郎)(再任)
- ◇外国語教育研究所主任研究員(三谷裕美)(再任)
- ◇情報学研究科主任研究員(鈴木水滸)(再任)
- ◇外国語学研究所委員長(永野隆行)(再任)
- ◇外国語学研究所主任(新任)
- ◇外国語学研究所主事(金井美)(新任)
- ◇地域とともリ・リアルサービスセンター長(徳永光)(新任)
- ◇学生会体育部長(中西賢行)(新任)

### 退職(3月31日付)

- ◇教員  
古田善文、片山亜紀、横地卓哉、花本広志、武嶋彰、内倉登

野上文子、藤野佳世子、林藤厚、澤真紀、嶋津裕、渡邊一弘、山田謙、木原隆司  
※は2023年度非常勤講師  
◇年度途中退職教員  
木原隆司

◇職員  
加藤千恵子、富山澄子、大場勢津子、兼田博美、福島薫  
◇年度途中退職職員  
杉本結衣、針谷佳奈、青柳明美  
◇嘱託職員  
正垣典子、星島由香

### 昇任

◇教授  
上村敏郎(独)、水本義彦(英)、廣田愛理(仏)、林永強(言)、山本裕(言)、山森哲雄(言)、大坪史治(言)、レベドリス(言)、准教授  
根木昭英(仏)、明田川聡士(言)、木村雪乃(関)  
※( )内は所属学科。略称は16ページ参照。

### 学外研修

◇ドイツ語学科  
M・ラインデル(2024年3月31日)~2025年3月31日  
◇国際関係法学科  
岡垣知子(2024年3月31日)~2025年3月31日

### 特別研究休暇

◇英語学科  
上野直子(2023年9月24日)~2024年9月23日  
◇経営学科  
高松和幸(2023年4月1日)~2024年3月31日  
小林哲也(2023年4月1日)~2024年3月31日

### 交換教員

◇言語文化学科  
林永強(2023年4月1日)~2024年3月31日



名誉教授  
古田 善文  
(ふるた・よしふみ)

「ベルリンの壁」が崩壊してから半年後の1990年4月にドイツ語学科に着任しました。激動のドイツ現代史を学生諸君とともに見つめ、議論しながら過ごした楽しく実り多い33年間でした。正式な定年退職まで3年残っていますが、少し早くみなさんとお別れします。長い間ありがとうございました。獨協大学とみなさんのこれからのご発展を心よりお祈りしています。



名誉教授  
武信 彰  
(たけのぶ・あきら)

教育・研究機関であるものの、  
ほどよくゲマインシャフト的な潤いに恵まれる  
本学において、長く学び、  
教えることができて幸せでした。  
在職中のご厚誼に対し、  
心より感謝申し上げます。



名誉教授  
内倉 滋  
(うちくら・しげる)

生まれは墨田区の向島ですが、  
幼稚園は草加のルミ学園です。  
小さい時から獨協大学を知っています。  
会計学徒にとっては憧れの大学でした。  
26年間勤務して、今では草加が、  
そして獨協大学が、第二の故郷になりました。  
26年間、ありがとうございました。

2022年度秋学期

# 「学生による授業評価アンケート」結果報告

授業評価アンケートは、授業に対する学生のみなさんの意見を伺い、今後の授業内容の改善を目的として各学期末に実施しています。アンケート結果は授業毎に集約し、授業を担当している教員や授業を開設している学部、学科にフィードバックしています。

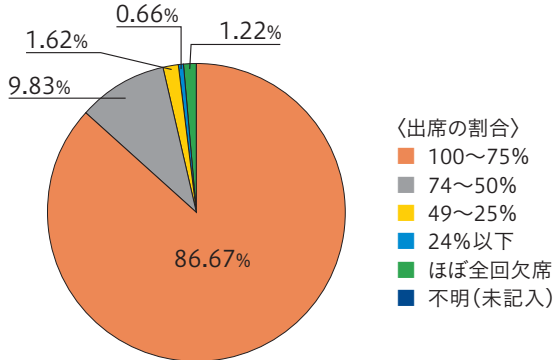
2022年度秋学期の授業評価アンケートは無事終了しました。大学全体での集計結果をご報告致します。個々の授業の集計結果は、PorTaIIをご覧ください。

## ■ 実施状況

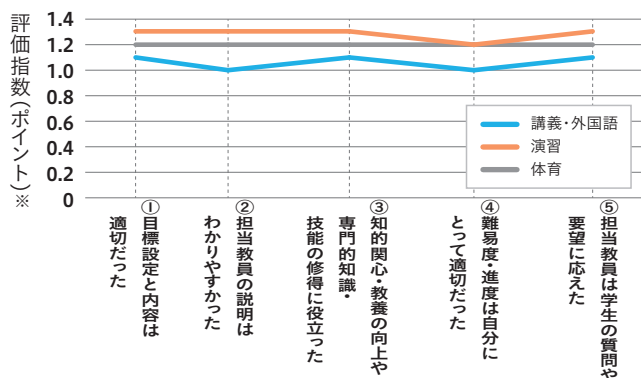
実施期間：2022年12月20日(火)～2023年1月24日(火) PorTaIIにて実施

	対象者数	回答者数	回答率
22年度秋学期	7,829	2,743	35.03%
21年度秋学期	7,811	2,519	32.24%

### 1. 出席状況(全学平均)



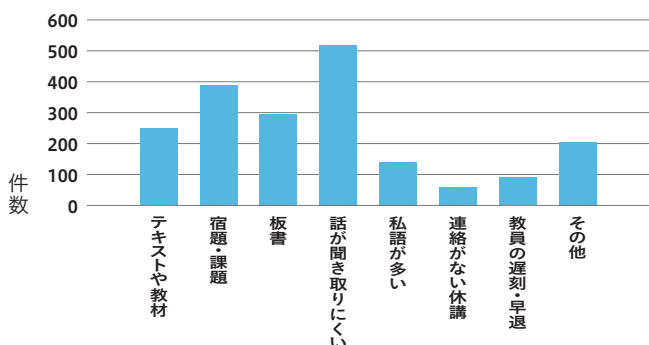
### 2. 授業評価(授業形態別)



※授業形態別の「講義」「外国語」とともに、全て同じ評価指数だったため、「講義・外国語」として、まとめています。  
※授業に関する5項目の質問の回答を「そう思う=1.5」「ややそう思う=0.5」「あまりそう思わない=-0.5」「そう思わない=-1.5」「わからない=0」として、平均値を算出し、評価指数(ポイント)としました。

選択肢	ポイント
そう思う	1.5
ややそう思う	0.5
わからない	0
あまりそう思わない	-0.5
そう思わない	-1.5

### 3. 各授業の問題点(複数選択可)



### 4. 低出席理由(複数選択可)

1で、出席率が24%以下と回答した学生の欠席理由。

